

令和4年度 白水小学校タブレットの使用について

令和4年4月 名古屋市立白水小学校

今の世の中は、コンピュータ（パソコン、タブレット、スマートフォンなど）を仕事や学習で使ったり、生活を便利に、楽しくしたりすることが当然となっています。将来、大人となり、社会に出て活躍するみなさんに、「コンピュータのよき使い手となってほしい！」という願いのもと、令和3年度から、名古屋市から学校を通じて、みなさん一人一人にタブレットを貸し出すことができるようになりました。

ぜひ、ただ映像を見るだけ、ゲームをするだけの遊び道具ではなく、自分の学習や生活のために、さらには、人のために使えるようになってほしいと思います。

タブレットを学習や生活で使えるようになると、どんなことができるのでしょうか。

「分からないことがあれば、インターネットで調べることができる。」「いいなと思った様子をタブレットのカメラを使って記録できる。」「自分の画面を大きく映し出して、簡単に友達に意見が言えるようになる。」など、今までできなかったことができるようになります。これだけを思い浮かべても、何だか楽しくなってきますね。

ただし、タブレットは、使い方を間違えると、自分の身が危険になったり、人をきずつけてしまったりすることがあります。そこで、コンピュータのよき使い手となるためには、どんな約束が大事であるかを考えること、約束を守ることが大切です。

ぜひ、学校でも家でも約束を守りながら、コンピュータのよき使い手となってください。